



もくじ

- 1P: 「姉妹都市ブルーミントン市レポート」@まちセミ・IZUMI、日本語ボランティア養成講座
- 2P: 駐日アイスランド大使オンライン講演会、SDGsについて
- 3P: 子ども作品展・絵画展、友好姉妹都市記念品展示コーナー
- 4P: 各種おしらせ

「姉妹都市ブルーミントン市レポート」@まちセミ・IZUMI



11月3日(水・祝)、北池田中学校で開催された「誰でも先生、誰でも生徒、みんなで一緒に学校ごっこ」をコンセプトとしたイベント“まちセミ・IZUMI”にご招待いただき、「姉妹都市ブルーミントン市レポート」の授業を行いました。

先生役は、2016年度和泉市交換学生代表団で団長を務めた石崎祐太さん。米国ミネソタ州ブルーミントン市を訪れた際は、ホームステイしながら互いの文化にふれ、現地で交流した学生達とは固い友情で結ばれました。たくさんの写真や楽しいエピソードを交えながら当時のことを語っていただきました。



国籍や文化の違いを超え、友情を育むことができるのは友好姉妹都市交流の醍醐味といえます。和泉市は、ブルーミントン市と学生の相互派遣を隔年で行っていますが、この2年間は新型コロナウイルス感染症の影響で一時休止しており、再開できる日が待ち望まれます。次代を担う世代が、両市の友好親善の架け橋となり、友情の輪が広がっていくことを期待します。

石崎祐太さんメッセージ

今回まちセミでは、学生目線での体験談をお話致しました。和泉市内の高校生、大学生が10名集まり、約2週間ブルーミントン市へ滞在しましたが、やはり観光で遊びに行く海外旅行とは明らかに異なります。初めから仲の良い友人とではなく、知らない人と新しく関係を築きながら異国で行動を共にする経験は、現在でも非常に有意義なものだったと実感しています。



日本語ボランティア養成講座

9月7日から11月9日の毎週火曜日、和泉シティプラザにて全10回の日本語ボランティア養成講座を開催しました。日本語サロンで外国人市民の日本語学習をサポートするための基礎知識を身につけ、今年度は12名の方が修了されました。新ボランティアの皆様活躍を期待しています！



駐日アイスランド大使オンライン講演会

9月26日(日)、和泉シティプラザにて、世界の文化講座・男女共同参画社会づくり講座として「火と氷の国アイスランド～男女平等の秘訣に迫る！」をテーマに、東京の大使館と会場をオンラインでつないでのライブ中継を行い、59名の方にご来場いただきました。

駐日アイスランド大使ステファン・ホイクル・ヨハネソン氏は、溶岩が流れる火山地帯など雄大な自然が広がるアイスランドの映像を交えながら、国土は北海道と四国を合わせたほどの面積で、最北に位置しながら暖流の影響で比較的暖かいといった基礎情報をはじめ、平和な国ランキングでは13年連続一位、幸福な国ランキングでも常に上位に名を連ね、男女平等を現すジェンダーギャップ指数は12年連続世界一位であることを語ってくださいました。ジェンダー平等の実現は、持続可能な開発目標“SDGs”にも掲げられていますが、日本のジェンダーギャップ指数は2021年度、156ヶ国中120位。世界の中では、まだまだジェンダー格差が大きいと言えます。



アイスランドでは、政府の法規制だけでなく官民一体となってジェンダー平等社会の実現に取り組んでこられたこと、ジェンダー平等が社会や経済の発展に良い影響をもたらし、人々の幸福度にもつながっていることが語られ、皆さん熱心に耳を傾けておられました。

また、10月11日(月)から11月30日(火)までのオンデマンド配信では、他府県からの申込者を含む58名の方にお申込みいただき、大好評の講座となりました。



〈参加された方の声〉

- ・アイスランドの国状、また、男女平等への取組みが良く理解できた。(60代・男性)
- ・アイスランドに関する情報は多くないのでとても参考になった。1975年に女性の90%がストに参加したというのはすごいこと。それがきっかけで国の制度が変わるというのも男性の理解力、寛容さも大したもの！(70代・女性)

SDGs (Sustainable Development Goals / 持続可能な開発目標)について

SDGsは、2015年9月に開かれた国連サミットで、“地球上、誰一人取り残さない(leave no one behind)”という誓いを元に、全会一致で採択された国際目標で、2030年までに持続可能でよりよい世界をめざすため、17の目標・169のターゲットが掲げられています。

17の目標は、どの国の人でも分かるように、東京2020オリンピック・パラリンピックでも注目されたピクトグラムで表現されています。貧困や差別、エネルギー問題など、これらの17の課題は、一部の国だけの課題ではなく世界全体の課題です。

和泉市と和泉市国際交流協会は、世界共通の17の目標の実現に積極的に取り組むとともに、国際社会の一員としてグローバル課題・SDGsへの理解を深める機会を提供してまいります。



日本と世界の子どもの作品展

11月13日(土)、14日(日)、和泉シティプラザにて日本と世界の子どもの作品展を開催しました。和泉市内保育園、幼稚園、認定こども園と小学校、友好都市・中国南通市から計74点の作品が寄せられました。子ども達の作品を通じて、それぞれの国の文化や感性の違いにふれていただける機会となりました。市内からは、次の方が各賞を受賞されました。

最優秀賞

- 和泉市立北松尾保育園 ぞう組「世界にかけよう! なかよしの虹」
- 和泉市立北池田保育園 ひまわり組「守ろうよ みんなが生きる 平和な世界」
- 和泉市立緑ヶ丘小学校 1年生 大野 夏希さん「ひかり」



優秀賞

- 和泉市立芦部保育園 らいおん組「日本・友達のふるさと・行ってみたい国」
- 和泉市立くすのき保育園 りす組、きりん組、くま組
「みんなが楽しく、自分らしく過ごせる世界でありますように」
- 和泉市立光明台北小学校 1年生 狗巻 柚良さん「ゆめ」
- 和泉市立光明台北小学校 5年生 福島 美空さん「希望の道」



入選

- 和泉市立鶴山台第一保育園 ちゅうりっぷ組、きく組、すみれ組「世界に広がる笑顔の和!!」
- 和泉市立国府第二保育園 きく組「こんな地球に住みたいな」
- 和泉市立和泉保育園 くま組「みんな友達」
- 和泉市立緑ヶ丘保育園 ゆり組「国際理解、世界平和」
- 和泉市立光明台北小学校 5年生 富樫 琴音さん「地球」



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会記念特別子ども絵画展

2021年夏、日本中を熱気で包んだ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を記念した絵画展を、日本と世界の子どもの作品展と同時開催しました。

オリンピック・パラリンピックが与えてくれた夢・希望・感動が詰まった168点の躍動感あふれる絵画が応募され、次の方が入賞されました。



最優秀賞

和泉市立緑ヶ丘小学校 3年生 山内 瑛翔さん「ダッーシュート!!!」

優秀賞

南通市新区学校 10歳 繆沈菁さん「奥运加油」(オリンピックがんばれ)

入選

認定こども園いぶきのPreSchool 5歳 横 蒼大さん「表彰台にあがったよ!」

友好姉妹都市記念品展示コーナー

和泉市役所が新しくなり、2階に友好・姉妹都市から贈られた記念品を展示しています。友好都市・中国南通市からは螺鈿の装飾が施された七宝焼や金の算盤、姉妹都市・米国ブルーミントン市からはネイティブアメリカンのシンボルである鷲の羽にミネソタ州の代表的な動物や景色が描かれた作品やミネソタ州の鳥であるハシグロアビが描かれた絵皿などを展示しています。来庁された際は、ぜひご覧ください。



和泉市日本語サロン生を募集中!

日本で暮らす外国人の方が、日本語を勉強する場所です。日本語サロンではボランティアにマンツーマンでやさしく日本語を教えてください。



フチュール和泉3階 集会室

毎週木曜日 PM7時~PM8時30分

和泉シティプラザ3階 学習室4

毎週金曜日 PM6時30分~PM8時

※申込みは日本語サロンまたは下記グループまで。

ホストファミリー・通訳ボランティア 随時募集中!

ホストファミリーや通訳をしていただける方を随時募集しています。ボランティアになるためには、和泉市国際交流協会へのボランティア登録が必要です。登録用紙は市HPからダウンロード可・申し込みは下記グループまで。



外国人情報コーナー

和泉市のホームページに、外国人情報コーナーがあります。外国の言葉で、生活に必要な情報や防災、新型コロナウイルス感染症、相談窓口の情報を載せています。



担当：和泉市教育委員会 生涯学習推進室 国際交流グループ

住所：〒594-8501 和泉市府中町二丁目7番5号
TEL：0725-44-8687(直通)
FAX：0725-41-0599
E-mail：kokusai@city.osaka-izumi.lg.jp
発行・編集：和泉市教育委員会生涯学習推進室

大阪府外国人情報コーナー

外国人のための生活情報提供・相談
相談無料! 秘密厳守!

◆相談専用電話：06-6941-2297

◆11言語対応

日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、インドネシア語、ネパール語

◆在留資格、労働・仕事、医療、福祉、教育など暮らし一般

◆相談日時：

月・金曜日 AM9:00~PM8:00
火・水・木曜日 AM9:00~PM5:30 ※祝日除く
第2・第4日曜日 PM1:00~PM5:00

◆専門相談：

第4日曜日 PM1:30~PM4:30 ※原則予約制
行政書士相談・弁護士相談 ※隔月交代
FAX：06-6966-2401

Eメール：jouhou-c@ofix.or.jp

※日本語、英語のみ



Information and consultation about daily life for foreign residents

Free consultation! Confidential!

Telephone number for consultation:
06-6941-2297

Available in 11 languages:

Japanese, English, Chinese, Korean, Thai, Portuguese, Spanish, Vietnamese, Filipino, Indonesian and Nepal Resident status, labor and employment, medical, welfare, education and other general matters related to daily life

Days & Hours:

Mon.& Fri. AM9:00-PM8:00
Tue., Wed. & Thu. AM9:00-PM5:30
※except for national holidays
2nd & 4th Sun. of each month
PM1:00-PM5:00

Specialist Consultation:

4th Sun. of each month PM1:30-PM4:30
※appointment required

An immigration specialist and a lawyer will alternate on a monthly basis.

FAX: 06-6966-2401

E-mail: jouhou-c@ofix.or.jp

※only in Japanese and English



公益財団法人 大阪府国際交流財団
Osaka Foundation of International Exchange